

NUMAZU LIONS CLUB

LEON



2018

2

会報 No.751



12月3日(日)12月第1例会(アクティビティー例会)(千本浜公園内清掃奉仕)



We Serve

国際協会モットー	“We Serve”「われわれは奉仕する」
334複合地区スローガン	“輝く未来へ進化するライオニズム・ウィサーブ”
334-C地区スローガン	“新たな100年へ—すべての奉仕に光と愛を”
クラブスローガン	“We Serve 見つめ直そう 奉仕の力”

沼津ライオンズクラブ

2018年1月

年頭にあたって



会長 L. 大川祐輝



新年あけましておめでとうございます。

沼津ライオンズクラブの皆様には新たな年をお健やかに迎えになられたことを心よりお慶び申し上げます。昨年は皆様にご大変お世話になりました。お陰様で前期のクラブ運営並びに事業を無事に進めることができました。皆様のご理解ご協力に感謝申し上げます。

昨年は将棋の藤井聡太四段また卓球の張本智和君など10代が輝かしい活躍をされた年でもありました。我が沼津ライオンズクラブも若手のメンバーが積極的に参加、活躍してくれています。

8月の納涼家族移動例会は沢山のご家族も参加され親睦を深めることができました。また、10月の献眼アクティビティ例会は、

勉強会という新しいアプローチを試みました。これらは若いメンバーの積極的な活動により実現できたと思っております。

また、後藤L.が実行委員長を務めた5LCで行ったライオンズ100周年記念奉仕事業日本アイバンク運動推進協議会富士山大会では、勸山弘L.の「持てるもの人のために」の講演などがあり約400名の方にご参加いただきました。

本年度はスローガン「We Serve 見つめ直そう奉仕の力」を掲げて活動してきました。今までの素晴らしい事業の継承と、また新しい奉仕活動への取組みを考えていきます。あと残り半年となりましたが、本年も皆様のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。



10月 第1例会

アクティビティー例会

10月7日(土)にサンフロント9階で実施された10月第1例会(アクティビティー例会)では、沼津ライオンズクラブで長年に亘って行われてきた献眼推進活動に関連して、看取りの現場に携わる医療従事者をめざす医療・看護・福祉系の学生を対象とした献眼啓蒙講演会が開かれました。3部構成で、第1部は献眼者の想いとしてご遺族の講話が、第2部は献眼啓蒙DVD「ヒ・カ・リ」の上映が、第3部は順天堂大学医学部附属静岡病院眼科の土至田宏先生による「これからの献眼と角膜移植」と題した講演がそれぞれ行われました。



▲アクティビティー例会に先立ちL.石垣視力福祉委員長より例会の趣旨説明がありました



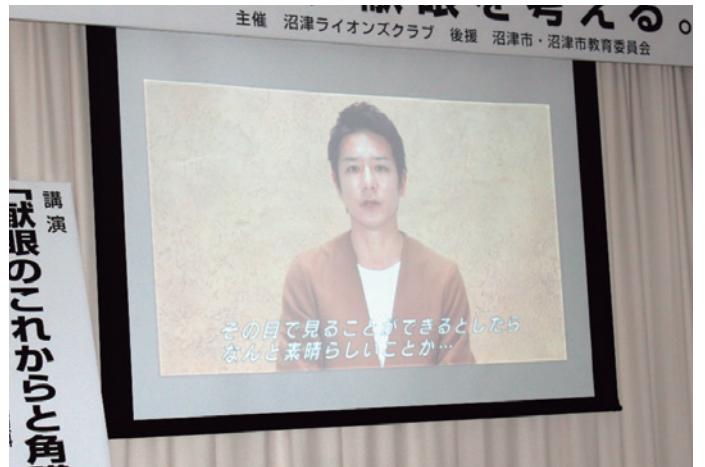
▲冒頭、献眼者に対して黙とうを捧げて例会はスタートしました



▲司会のL.杉澤



▲献眼者ご遺族を代表されてL.土屋英治より講話がありました



▲啓蒙DVD「ヒ・カ・リ」が上映されました



▲順天堂大学医学部附属静岡病院眼科土至田先生の講演です



▲小原第1副会長より閉会の挨拶が行われました

10月 第2例会

出席委員会担当例会

10月19日(木)に沼津リバーサイドホテルで開かれた10月第2例会は、出席委員会担当例会でした。ブリーフセラピー(短期心理療法)によりメンタルヘルス問題に取り組まれている服部織江様より、「あなたのコミュニケーション、大丈夫ですか。」という講演テーマで、日頃の些細なコミュニケーションの重要性や伝達技術について興味深いお話をいただきました。また、入会予定の高山様のご紹介と、L.後藤行宏より間近に迫った100周年記念事業富士山大会の準備状況の報告がありました。



▲出席委員長のL.金子より講師のご紹介です



▲講師の服部織江様です。身近なコミュニケーションの重要性を分かりやすくお話いただきました



▲入会予定の高山様のご紹介がありました(近畿日本ツーリスト(株)沼津支店長L.加藤滋幹の後任です)



▲100周年記念事業富士山大会についてL.後藤行宏より準備状況報告がありました



▲出席委員会全員よるローアです。ご準備ご苦労様でした

11月 第1例会

ZC訪問例会

11月2日(木)沼津リバーサイドホテルにおいて開かれた11月第1例会は、ZC訪問例会でした。334-C地区3R・1Z・ZCのL.三輪俊城、334-C地区3R・MC・L情報・IT委員のL.三島時政、334複合地区LCIF国際関係委員、334-C地区LCIF国際関係委員長のL.山崎亨が例会訪問され、各位よりライオンズクラブの維持、発展のための熱心なお話をいただきました。また、L.高山祐(近畿日本ツーリスト(株)沼津支店長、スポンサーは大川会長)の入会式も合わせて行われました。



▲334-C地区3R・1Z・ZCのL.三輪俊城



▲334-C地区3R・MC・L情報・IT委員のL.三島時政



▲334複合地区LCIF国際関係委員、334-C地区LCIF国際関係委員長のL.山崎亨



▲L.高山の入会式です



▲ライオンズクラブ国際財団のPR動画のご紹介もありました



▲L.勸山よりアイバンク富士山大会が無事終了したことのご報告とお礼のお話がありました



▲ゲストのお三方によるローアです

11月 第2例会

環境保全委員会担当例会(移動例会)

11月16日(木)開催の11月第2例会は、環境保全委員会の担当例会であり、移動例会が企画されました。「沼津のごみ・下水(し尿)処理を考える」をテーマに、植田埋立ゴミ最終処分場、アクアプラザの各見学と、沼津市生活環境部相磯和由部長から、「し尿処理と水環境保全について」という演題で、し尿処理の歴史と今後の展望、浄化槽処理の現状と課題、災害時の対応等についてご講演いただきました。ゴミ処理やし尿処理という人間生活において避けては通れない課題について、処理現場を目の当たりにしながら理解を深めました。



▲環境保全委員長L.石原による趣旨説明です



▲植田埋立ゴミ最終処分場の現地見学です



▲埋め立て用設備



▲沼津市役所生活環境部相磯和由部長よりご講演いただきました



▲場所をアクアプラザに移して座学です



12月 第1例会

アクティビティー例会

12月第1例会は、12月3日(日)青少年委員会の担当例会で、沼津野球連盟学童部との協働奉仕事業として恒例の清掃活動を実施しました。今年は例年の清掃場所を変更し、千本浜公園内の11箇所の石碑と遊歩道が舞台となりました。ゴミや落ち葉清掃に留まらず、たわしやぞうきん、デッキブラシを駆使して石碑をきれいにしました。メンバー33名、学童部の選手、役員保護者ら合わせて255名が参加しました。メンバーが学童に対して石碑の由来などを説明し、学童らからは「単なる清掃活動にとどまらず、沼津の歴史や偉人を知る良い機会になった」などという感想が聞かれました。清掃後はお弁当をおいしくいただきました。



▲例会は場所を移して千本小学校で行いました



▲学童部児童を前に大川会長の挨拶です



▲青少年委員長のL.芦澤より清掃方法等の説明がありました



▲青少年委員会全員でローアです。ご苦労様でした

12月 第2例会

クリスマス家族例会

12月21日(木)沼津リバーサイドホテルにおいて12月第2例会(クリスマス家族例会)が行われました。当夜は、多くのメンバー・ファミリーが出席し、似顔絵士茶畑りさんによるちびっ子の似顔絵、ビンゴゲーム、イリュージョンマジックショー、その他計画大会委員会による盛りだくさんの企画とクリスマスワイン&ディナーに大満足な夜でした。



▲大川会長のご挨拶

▲開宴の挨拶は小原第1副会長より
まだ酔ってはいません!!

▲L.服部行真による乾杯の御発声



▲似顔絵士の茶畑さんです



▲ブルゾンアキコwithB(転載禁止!)

◀今年もサンタクロースが
やってきました◀マジックショーのタネは
最後まで分かりません
でした▲ビンゴゲームでも盛り上がりました
(高額景品の当選続出!!)▲計画大会委員会全員によるローア
お疲れ様でした▲ほろ酔いで舌も滑らかな
井上第2副会長の閉
会の挨拶



第40回 選抜少年野球沼津交流大会

10月9日(月)～15日(日) 15日の決勝戦および

【開会式】あしたか球場 10月9日(月) 閉会式は雨天のため中止となりました。



▲国政選挙前で政治家の方々も多く参列されました



▲大川会長の挨拶



▲大川会長による始球式です。見事ストライクでした

献眼者厚生労働大臣感謝状伝達式

10月15日(日)、千本プラザにおいて、献眼者厚生労働大臣感謝状伝達式が、沼津市長大沼明穂様、公益財団法人静岡県アイバンク理事長堀田喜裕様を来賓としてお迎えして、沼津地区5LC合同主催で行われました。日本アイバンク運動推進協議会最高顧問・理事でもあるL.勸山によるご講演がありました。本年も尊い献眼をいただいた方々のご芳名名簿が奉納されました。



▲大沼沼津市長から感謝状伝達授与が行われました



▲堀田県アイバンク理事長



▲L.勸山のご講演です



▲ご芳名名簿が奉納されました

沼津市市民憲章額贈呈式

本年も沼津市市民憲章額贈呈式が、西浦小学校(10月13日金)、内浦小学校(10月18日水)、長井崎中学校(11月1日水)の三校において、大川会長、外幹事、土屋会計、芦澤委員長ほか青少年委員会の委員の皆様の参加のもと行われました。市民憲章推進協議会からはL.竹村が会長として参加されました。生徒とともに大きな声で市民憲章を唱和しました。



▲大川会長の挨拶(西浦小)



▲青少年委員長L.芦澤による市民憲章唱和(西浦小)



▲出席者一同です(内浦小)



▲市民憲章推進協議会会長のL.竹村からご挨拶(内浦小)



▲ラブライブ!で有名な長井崎中学校の校長先生はL.渡邊の同級生だそうです(長井崎中)



▲外幹事による拝受書の受領(長井崎中)

千本浜ファミリーマラソン

11月12日(日)千本浜公園

今年も清掃は行いませんでしたが、献眼登録所は設けました。



▲大川会長の挨拶



▲ランナーの皆さんにも献眼登録していただきました

沼津ライオンズクラブアーカイブス

日本アイバンク運動推進協議会第40回全国大会

富士山大会

10月29日(日)沼津市民文化センターにおいて、沼津5ライオンズクラブによる国際協会創設100周年記念の掉尾を飾る事業として、日本アイバンク運動推進協議会第40回全国大会富士山大会が開催されました。第1部に先立ち行われた研修会では、公益財団法人静岡県アイバンク理事長でもある堀田喜裕医師より、「眼の病気と角膜移植」と題してご講演が行われ、続いて小山ライオンズクラブ元会長のL.坂本より、県内随一の高い献眼率を誇る小山町の献眼活動のご紹介が行われました。第1部で行われた講演会では、日本アイバンク運動推進協議会理事・最高顧問のL.勸山より、「持てるもの 人のために」との題目で、献眼活動の歴史や意義、そして今後のより一層の献眼活動を啓蒙するお話がありました。また、渡邊小百合様より貴重で感動的な開眼者のお話がありました。第2部は、全盲と天涯孤独の逆境を乗り越えた“魂のテノール歌手”新垣勉様によるコンサートが開かれ、素晴らしい美声に酔いしれました。

また、同日、沼津リバーサイドホテルにおいて懇親会が開かれ、更なる献眼運動の推進を誓いあいました。

日本アイバンク運動推進協議会 第40回全国大会
富士山大会記念

講演会&コンサート

2017年10月29日(日) 入場無料

14 時間場 第一部 講演会 14:20~
第二部 コンサート 15:50~

沼津市民文化センター 小ホール

第一部 講演会 14:20~15:35
持てるもの 人のために
勸山 弘
日本アイバンク運動推進協議会 理事・最高顧問
公益財団法人 静岡県アイバンク 理事長

第二部 コンサート 15:50~18:50
「生きる」こと 歌とお話
新垣 勉
魂のテノール歌手
全盲と天涯孤独の逆境を乗り越え、自ら歌った自身の歌に涙を流し、心をつつと語りかける歌声が、聴き手へのメッセージを届けています。

主催：日本アイバンク運動推進協議会
協賛：沼津5ライオンズクラブ、沼津市、沼津商工、沼津商工、沼津商工、沼津商工、沼津商工

日本アイバンク運動推進協議会 第40回全国大会

富士山大会

持てるもの 人のために

会期 2017.10.29(日)

会場 沼津市民文化センター・沼津リバーサイドホテル

主催：NPO 法人 日本アイバンク運動推進協議会
沼津5ライオンズクラブ、沼津市、沼津商工、沼津商工、沼津商工、沼津商工、沼津商工
協賛：沼津5ライオンズクラブ、沼津市、沼津商工、沼津商工、沼津商工、沼津商工



▲準備風景



▲ゾーンチェアパーソンL.三輪俊城による開会のことば



▲堀田喜裕医師による研修講義



▲L.坂本による小山ライオンズクラブの活動報告



▲L.勸山によるご講演



▲渡邊小百合様による開眼者のお話



▲新垣勉様のコンサート



▲献眼登録ブースも設けました

懇親会

献眼運動という崇高な活動の理念と友情で固く結ばれた同志による祝宴は、
和やかで心あたたまるものでした。



▲懇親会の開会です(ライオンズ国際協会の視力関連活動のきっかけとなったヘレン・ケラー女史の画像を上映)



▲開会のことばを述べる実行委員長 L.後藤行宏。ご準備本当にご苦労様でした



▲名誉顧問・元地区ガバナーL.土屋誠司による乾杯の御発声



▲L.勸山へ日本アイバンク運動推進協議会理事長 L.出口喜男より花束が贈呈されました





▲祝宴は日本アイバンク運動推進協議会理事L.福島武によるローアによりお開きとなりました